

India Weekly

2020年12月7日

(対象期間：2020/11/30～2020/12/4)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年12月4日)



【株式市場】

週初は祝日のため休場でした。12月1日は、前週末発表の7-9月期実質GDP（国内総生産）が市場予想を上回ったことが好感され、株式市場は上昇しました。その後は、利益確定売りが重石となり、小動きが続きました。4日はインド準備銀行（中央銀行、RBI）が市場の事前予想通りに政策金利を据え置く一方、十分な流動性供給の継続を示唆したことが好感され、株式市場は上昇しました。週間でも上昇となり、主要株価指数は過去最高値を更新しました。

2020/11/27	2020/12/4	変化率
44,149.72	45,079.55	+2.11%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年12月4日)



【債券市場】

週初は祝日のため休場でした。12月1日は7-9月期実質GDPが市場予想を上回ったものの、RBIの緩和姿勢は今後も続くとの見方からインド10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。その後は小動きとなりました。4日は、政策金利が市場の予想通り据え置かれた一方、十分な流動性供給の継続が示唆されたことが好感されて利回りは一段と低下しました。週間でも利回り低下となりました。

2020/11/27	2020/12/4	変化幅
5.911	5.822	-0.089

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年12月4日)



【為替市場】

ルピーは、7-9月期実質GDPが市場予想を上回ったことが好感されたほか、4日にRBIが政策金利を据え置いたことを受けて、対米ドルで上昇しました。一方、円も対米ドルで上昇しましたが、ルピーの上昇幅の方が大きかったことから、ルピーは対円でも上昇しました。

2020/11/27	2020/12/4	変化率
1.406	1.411	+0.36%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。